

1) 軒先部

②既存屋根材：
アスファルトシングル(複層)

- 既存屋根と既存樋との位置関係を確認し、必要に応じて既存屋根材の軒先を切断します。
- スターターおよび1段目のアルマは、軒先水切先端より5mm程度持ち出して施工します。
- スターター施工時に留付釘が軒先水切を貫通しないように留意してください。
- スターターの中段あたりにアルマ用シングルセメントを1枚につき4ヶ所程度、直径20～30mmの大きさに点づけします。
- スターターの左右継ぎ目と1段目アルマ本体の左右継ぎ目は、165mm以上ずらして施工します。
- 1段目のアルマの釘打ちラインを目安に、アルマ用シングルセメントを本体定尺品1枚につき4ヶ所程度点づけします。
- 2段目のアルマは、1段目のアルマの軒先側先端より70mmの位置に施工します。
- 2段目以降は、アルマ用シングルセメントをアルマ本体定尺品1枚につき4ヶ所程度、釘打ちラインより60～70mm上側(棟側)に点づけします。

